



## 宮司プレス第十五号

彦島八幡宮 宮司 ニューズ

発行者 彦島八幡宮

宮司 柴田 宜夫

発行 平成十九年八月一日

宮司の柴田です。

ようやく梅雨も明けて、御神殿のまわりの雑木林からは、「一日一生」の思いでなき続ける「蝉」の大合唱が始まりました。

蝉は地中で七年間過ごし成虫となり、地上に出て、たったの七日間で一生を終える生物です。「空蝉(うつせみ)」は、蝉のぬけがらの事ですが、古語では、「命」や「世」「惜しき世」にかかる枕詞です。人間のかなさ、人の世の空しさを意味する枕詞が、「空蝉」です。

四十五歳になりました！

実は、私は先月の七月二十七日で四十五歳になりました。誕生したのは、午後三時だったそう、空調設備のない座敷でのお産だっただけに、母は、生死をさまよったそうです。その母の口癖が、「人は何か目に見えない大きな力、神様のお力によって生かされている」という言葉でした。「言霊(ことだま)」とって、言葉にも魂(たましい)が宿ると昔の人は考えていたようですが、まさにその母の言葉は、私の神職としての縁

(よすが)でもあり、「言霊」そのものです。

命の別名は「親」

実は、「子供は親を選べない」のでありまして、運命的な奇跡とも言つべき出会いの連続でもってかけがえの無い「親子」「家族」が形成されています。二億ある精子が卵子に到達するのはたったの一個、二億分の一の尊い命なのですね。

大阪府東大阪市の市立長栄中学校では、「命を考える」という授業で二億の精子を数えよつという事になり、米粒を二時間かけて一粒一粒数えたそうです。数えられたのは三億に程遠い十萬粒だったそうですが、ある男子生徒は、「自分がこの世にいる事が奇跡だと思った」とコメントしています。

命の別名は親であります。

「むすひ」の神様

自然の生成力、物を生み出す力が人格化され、まさしく生命力を司る神様に、高御産巢日神(たかみむすひのかみ)と神産巢日神(かみむすひのかみ)がいらつしゃいます。この神様は、(記紀)古事記・日本書紀の事(の

最初に登場される造化三神(ぞうかさんしん)という最も高貴な神々とされています。

「むす」という言葉は、「蒼がむす」「息子(むすこ)」「娘(むすめ)」など現代語でも使われています。「むす」のもともとの意味は「むすぶ」です。

「おにぎり」ではなく「おむすび」

口を結ぶように、左右の掌(たなごころ)を合わせてフックラとした空間を作るのが「むすぶ」であり、その結んだ掌から温かく作り出されるのが「おむすび」です。握っただけの「コンビ」おにぎり」の大流行で、「おむすび」という言葉が急速に使われなくなり、死後になりつつありますね。

過去、現在、未来

まさしく、「むすひのかみ」から生成力を授かり、尊い三億分の一の命を親から頂き、現在を生きているのは自分自身です。そして、「常若(とこわか)」で、清々しく、瑞々しく、若々しく、新しい明日を、未来を切り開いていくのです。「親」が「過去」、「身」が「現在」そして「新」が「未来」を意味すると思えます。これからも、「親・身・新」で、「生かされて生きる、活きる」、神様と氏子の皆様を「むすぶ」架け橋になれるよう努力申し上げたいと思えます。

ご自愛をお祈り申し上げます。

七月の祭典行事報告  
七社祭（六連島）  
\* 七月九日



福浦金刀比羅宮月次祭

\* 七月十日

天満宮例祭（竹の子島町）

\* 七月十五日

美祢市西厚保敬神婦人会参拝

\* 七月十六日



朝粥会

\* 七月二十一日

敬神婦人会奉仕作業

\* 七月二十一日



夏越祭

田の首八幡宮（左、上の写真）

\* 七月二十四日

六連島八幡宮（左、下の写真）

\* 七月二十五日



彦島八幡宮

\* 前夜祭 七月二十九日

\* 御神幸祭 七月三十日

写真は次号に掲載します

恵比寿神社（海士郷町）

\* 七月三十一日

八月祭典行事予定

まほろば学級

\* 八月五日、小学生対象、境内にて

行事委員会 \* 八月十日  
維蘇志会家族例会 \* 八月十日  
朝粥会

\* 八月二十一日、早朝

どなたでも参加できます

八月の宮司の予定

山口県神社庁下関支部三役会、遷宮

対策委員会作業部会 \* 八月一日

社会福祉法人東庄保育園理事会

\* 八月二日

山口県神社庁下関支部監査会、幹事会

\* 八月三日

下関市要保護児童対策地域協議会

\* 八月九日

地元迫町追善盆供養参列

\* 八月十一日

玄洋中PTA校区内パトロール

\* 八月十七日

玄洋中学校PTA奉仕作業

\* 八月十九日

神職養成講習会直階「神社神道概説

」の講義を担当（十八時限・五時間）

\* 八月二日、三日、十二日、二十日、

二十一日の五日間

神職養成講習会閉講式参列

\* 八月二十四日